

しまもトーク！ 資料

平成30年度施政方針

子育て世代をサポート



- ◆保育基盤の拡充：新たな民間保育所の開設を支援
- ◆子ども子育て支援事業計画：次期計画策定に向け子育て世代に二回調査を実施
- ◆町立保育所・幼稚園（預かり保育）：介護員を新たに配置
- ◆学童保育室：一斉メール配信ソフトを導入し、迅速な連絡体制を構築
- ◆第二幼稚園：平成30年度をもって閉園し、民間事業者による認定こども園を整備



教育環境の充実



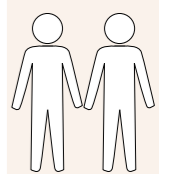
- ◆ICT（情報通信技術）環境の整備：小学校にタブレットパソコンなどを整備し、わかりやすく深まる授業に
- ◆小学校社会科副読本「しまもと」：改訂に伴いカラー化



- ◆第四小学校校舎改修など：校舎改修および第一小学校との親子方式による給食実施に向けた取組
- ◆第三小学校体育館の屋根改修、第二中学校テニスコート改修など
- ◆教育相談体制の充実
- ◆教職員の働き方改革に向けた取組



人権の尊重と男女共同参画



- ◆人権が尊重される差別のない社会の実現に向けた取組
- ◆性別にかかわらず、個人の能力を十分発揮できる社会の実現に向けた取組
- ◆人権文化センター：バリアフリー化実現を踏まえ、拠点施設としての取組を推進

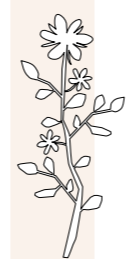
まちなぎわいづくり・文化の振興



- ◆商業の活性化：駅前商店街等の事業者を対象にタウンミーティングを開催
- ◆まちなぎわいづくり：商工会などと連携し、シェアリングエコノミー関連など住民主体の活動や創業を支援
- ◆公式マスコットキャラクター「みづまろくん」：活用促進、グッズ展開を支援
- ◆住民・企業との協働による森林整備
- ◆都市農業振興の取組
- ◆歴史文化資料館：水無瀬神宮所有の国宝2点の複製を作成



福祉の充実



- ◆障害者地域生活支援拠点等施設：平成31年度開設に向けて整備事業を支援
- ◆第4期地域福祉計画：「自殺対策計画」と一体的に策定



- ◆福祉ふれあいバス：利用者の利便性向上や社会参加促進に向け、今後のあり方を検討
- ◆子ども食堂：活動を支援する補助制度を創設
- ◆子ども医療費助成：対象者拡大に向け検討

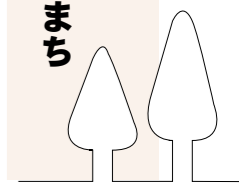
いきいきと健康に暮らせるまち



- ◆健康マイレージ事業：健康寿命の延伸につなげるため、制度拡充
- ◆介護保険：高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができる「地域包括ケアシステム」の推進、保険料の独自減免制度を創設
- ◆地域包括支援センター：新たな運営形態を検討
- ◆認知症初期集中支援チーム：認知症の早期診断・早期対応に向け支援体制を構築
- ◆緊急通報装置：昼間独居世帯に貸与対象を拡充



快適に暮らせる生活基盤の整ったまち



- ◆JR島本駅西地区：自然と調和した、にぎわいと親しみのあるまちなみに
- ◆道路：通行量の増加が見込まれる役場周辺道路を整備
- ◆橋梁：長寿命化に向け計画的に補修
- ◆空家等対策：実態把握調査を実施
- ◆水道施設：老朽配水管の計画的な布設替・耐震化
- ◆下水道施設：雨水幹線の計画的な整備
- ◆水道料金・下水道使用料のクレジット決済導入に向け検討
- ◆ゴミの出し方や分別に関するスマートフォンアプリを導入
- ◆衛生化学処理場：高槻市への事務委託に伴い撤去に着手
- ◆不適切な土砂埋立て等行為を条例で規制



安全・安心のまちづくり



- ◆地域防災計画：豪雨の頻発等を踏まえ見直し
- ◆「土砂災害ハザードマップ」の全戸配布
- ◆土砂災害特別警戒区域内の住宅に対する移転・補強工事の補助制度導入
- ◆高規格救急車の更新、救急隊員の資質向上と救命効果の向上
- ◆災害への対応力の向上：救助工作車・消防分団小型動力ポンプ積載車を更新
- ◆役場庁舎：耐震化に向け取り組む
- ◆ふれあいセンター：公衆無線LAN(Wi-Fi)を整備



改革・協働・交流の推進



- ◆総合計画：新たな基本構想の策定に着手
- ◆行財政改革：次期プランを策定、民間活力・保有資産の利活用、個人給付・補助金の見直し等
- ◆自治体クラウド：電算経費の節減・災害対応などを目的に、導入に向け取り組む
- ◆ホームページ：スマートフォン対応・デザイン変更に向けリニューアル
- ◆タウンミーティング「しまもトーク」：町長席の実施
- ◆キャンプ場：安全対策・緊急時対応などの課題を踏まえ、平成30年度の開設を最後に閉鎖へ